

会 議 記 録

会議名 予算特別委員会建設分科会

開催日 令和4年3月4日（金） 開会 午前10時40分

閉会 午前11時12分

出席者 委 員 副分科会長 森 戸 雅 孝

大 谷 好 一 茂 呂 健 市 福 富 善 明

大阿久 岩 人

傍 聴 者 浅 野 貴 之 古 沢 ちい子 内 海 まさかず

小久保 かおる 針 谷 育 造 千 葉 正 弘

白 石 幹 男 広 瀬 義 明 針 谷 正 夫

福 田 裕 司

事務局職員 事務局長 神 永 和 俊 議事課長 江 面 健太郎

主 査 藤 澤 恭 之 主 事 齊 藤 千 明

委員会条例第21条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

都 市 建 設 部 長	宇	梶	貴	丈
都 市 建 設 部 技 監	石	塚	昌	平
上 下 水 道 局 長	河	田	正	雄
道 路 河 川 整 備 課 長	増	山	輝	之
道 路 河 川 整 備 課 治 水 対 策 室 長	瀬	下	敏	行
道 路 河 川 維 持 課 長	深	津		悟
都 市 計 画 課 長	高	野	義	宏
市 街 地 整 備 課 長	大	塚	和	美
公 園 緑 地 課 長	芳	野	英	明
建 築 住 宅 課 長	稲	田	菊	二
建 築 指 導 課 長	大	橋		涉
上 下 水 道 総 務 課 長	堀	江	克	実
水 道 建 設 課 長	牧	野	久	雄
下 水 道 建 設 課 長	大	森	克	美

令和4年第2回栃木市議会定例会
予算特別委員会建設分科会議事日程

令和4年3月4日 建設常任委員会終了後 全員協議会室

日程第1 議案第 3号 令和4年度栃木市一般会計予算（所管関係部分）

日程第2 議案第 9号 令和4年度栃木市平川産業団地特別会計予算

日程第3 議案第10号 令和4年度栃木市水道事業会計予算

日程第4 議案第11号 令和4年度栃木市下水道事業会計予算

◎開会及び開議の宣告

○副分科会長（森戸雅孝君） ただいまの出席委員は5名で、定足数に達しております。

ただいまから予算特別委員会建設分科会を開会いたします。

（午前10時40分）

◎諸報告

○副分科会長（森戸雅孝君） 当分科会に送付された案件は、各分科会議案送付区分表のとおりであります。

◎議事日程の報告

○副分科会長（森戸雅孝君） 本日の議事日程は、配付のとおりであります。

◎議案第3号の上程、質疑

○副分科会長（森戸雅孝君） ただいまから議事に入ります。

日程第1、議案第3号 令和4年度栃木市一般会計予算の所管関係部分を議題といたします。

なお、各会計の予算に対する説明は、2月18日に開催された予算特別委員会全体会及び各分科会説明表の送付により済んでおりますので、分科会での説明は省略いたします。

また、分科会では質疑のみを行い、討論、表決については3月16日水曜日に開催される全体会において行いますので、よろしく申し上げます。

これより審査に入ります。

お諮りいたします。本案につきましては、各部局所管ごとに歳入歳出等を一括して審査いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副分科会長（森戸雅孝君） ご異議なしと認め、そのように決定いたします。

なお、執行部の答弁に際し、質問の内容によりましては担当部長等にご答弁をいただくこともありますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

また、質疑に際しましては、一問一答の方法により、ページ数もお知らせ願います。

まず、都市建設部所管の歳入歳出を一括した質疑に入ります。

なお、質疑に当たりましては、分科会説明表の都市建設部を御覧の上、所管部分をご確認いただき、質疑をお願いいたします。

質疑はありますか。

福富委員。

○委員（福富善明君） 分科会の2ページで、歳入、令和4年度予算なのですけれども、項目が85で
防災・安全交付金（防災・減災対策の推進による災害に強い道路の整備）なのですけれども、この
国庫補助金についてはどのぐらいの補助金なのか。

あと、いつから交付が始まっているか。あと、どんなところに使われるかお聞きいたします。

○副分科会長（森戸雅孝君） 増山道路河川整備課長。

○道路河川整備課長（増山輝之君） お答え申し上げます。

歳入の防災・安全交付金（防災・減災対策の推進による災害に強い道路の整備）でございます。
これにつきましては、令和2年度から、国の防災・減災国土強靱化のための加速化対策、これに基
づきまして、道路部門では、防災・安全交付金のパッケージとして、令和2年度から事業が創設さ
れたものでございます。令和4年度予算におきましては、歳出の事業になりますが、市道1024号線
道路改良事業等4路線の事業に財源として充てております事業でございます。国の補助率につい
ては、交付率は、こちらに記載してあります10分の5.5の国庫補助金でございます。

以上です。

○副分科会長（森戸雅孝君） 福富委員。

○委員（福富善明君） 歳入なのですけれども、歳出のほうで、どこの道路関係に。各道路の明記を
お願いしたいのですけれども。

○副分科会長（森戸雅孝君） 増山道路河川整備課長。

○道路河川整備課長（増山輝之君） お答え申し上げます。

270、271ページ、これは歳出です。道路新設改良費の右の欄です。まず、271ページの右の欄の
市道2065号線道路改良事業費（栃木平井町）8,500万円が一つ。

次のページ、273ページの市道1024号線道路改良事業費（栃木吹上町・宮町・皆川城内町）9,500万
円。

それから、中ほど、市道1066号線道路改良事業費（藤岡富吉1区）、こちらが5,000万円。

275ページ、こちらは5目橋りょう新設改良費でございますが、一番下の行、市道2098号線両明
橋りょう整備事業費（大平榎本）8,788万5,000円。

以上、この4事業について、本交付金が充てられる事業となります。

以上です。

○副分科会長（森戸雅孝君） 大阿久委員。

○委員（大阿久岩人君） 2ページの87の空き家解体補助金に対する交付金というのですけれども、
この1,125万円ですか、これは何を基にしてこの数字というのは出しているのかお聞きします。

○副分科会長（森戸雅孝君） 稲田建築住宅課長。

○建築住宅課長（稲田菊二君） 算出根拠につきましては、まず今回1,125万円につきましては、空
き家解体の、倒壊のおそれのあるもの、上限で50万円と。これが10件ほど。それから、修繕が困難

であるものに対して上限25万円、こちらは70件ほど積み上げております。この合わせて80件についてなのですが、その算出は、過去において、解体の補助金の過去の推移なのですが、すみません、手元の資料で平成29年からなのですが、110件ほどで平成29、30、令和元年まで推移してきております。令和2年と今年度につきましては、74件、68件ということで、大体80件弱という部分で、それを基に今回80件ということで算出しております。

○副分科会長（森戸雅孝君） 大阿久委員。

○委員（大阿久岩人君） 今80件予定と。これは、もしか80件をオーバーしたときにはどういう対処をするのですか。

○副分科会長（森戸雅孝君） 稲田建築住宅課長。

○建築住宅課長（稲田菊二君） 国の交付金についても、県とのやり取りの中で、申請の修正、変更ということで、たしか10月だったと思うのですが、途中で1回、それから年度末で最終的な調整ということで1回ほど調整がございます。その中で、栃木県に対してのトータルの交付金、そこを他市町村との調整の中で、県が間に入っていていただいて調整して、増になるとときには他市町村との調整をさせていただいて増にする、あるいは減にするときには減にするというやり方で進めております。

○副分科会長（森戸雅孝君） 大阿久委員。

○委員（大阿久岩人君） そうしますと、もしか増えたら、市民は、その人数が増えても不公平さはないということでしょうか。

○副分科会長（森戸雅孝君） 稲田建築住宅課長。

○建築住宅課長（稲田菊二君） 不公平が出ないように調整していくという考えでおります。

○副分科会長（森戸雅孝君） 福富委員。

○委員（福富善明君） 7ページ、歳出で、令和4年予算案、予算の説明なのですが、283、藤岡渡良瀬運動公園の関係、その他も入るのですが、一般質問でもちょっとトイレのことをお話しさせてもらったのですが、トイレの清掃回数というのは週何回ぐらいやられているのかお聞きしたいのですが。

○副分科会長（森戸雅孝君） 福富委員、今の質疑につきましては、予算書のほうのページと、あと分科会のほうの説明表の……

○委員（福富善明君） 分科会のほうの。

○副分科会長（森戸雅孝君） 分科会の説明表、都市建設部のほうの。了解しました。

○委員（福富善明君） それの283。

○副分科会長（森戸雅孝君） 芳野公園緑地課長。

○公園緑地課長（芳野英明君） 公園のトイレの清掃ということで、藤岡の運動公園については週1回、シルバー人材センターのほうで行っています。ほかの公園については週1回とか、栃木の運動公園なんかは常時指定管理者のほうでやっていますし、全体的な公園についても、最低週1回はト

イレの清掃等を行っている状況であります。

以上です。

○副分科会長（森戸雅孝君） 福富委員。

○委員（福富善明君） トイレの件については、藤岡渡良瀬運動公園だけではなくて、この前、大平の運動公園のトイレに行きました。行きましたら、清掃をしても清掃をし切れない状況になっているとか、老朽化していますよね。そこら辺のところ、公園管理として、公園に来た方がやはりちょっと使いづらいというところもあるかなと思うので、逆に水が出ないとか、いろいろそういった管理面も見られたような気がするのですけれども、今後トイレについてはどのような更新をしていくのか、その辺のところの、清潔な面を見せるにはどうしたらいいか、ちょっとお聞きしたいのですけれども。

○副分科会長（森戸雅孝君） 芳野公園緑地課長。

○公園緑地課長（芳野英明君） 大平の運動公園のトイレにつきましては、来年度、この7ページの283、公園施設整備事業費、この中でトイレの洋式化を来年度から進めていくことを考えております。あと、栃木の総合運動公園ですと去年洋式化していますし、随時計画的に洋式化のほうを進めて、きれいにしていきたいと考えております。

以上です。

○副分科会長（森戸雅孝君） 福富委員。

○委員（福富善明君） 大分更新時期に入ってきていますので、計画的に更新をお願いいたします。要望とさせていただきます。

○副分科会長（森戸雅孝君） 茂呂委員。

すみません、質疑の前に、ページ数と事業名についてははっきりと申し述べてからお願いします。予算書、失礼しました。

○委員（茂呂健市君） 分科会の説明書の7ページですか、の281、都市公園等管理費なのですが、去年ですね、うちの岩舟で、伐採している途中に亡くなった人がいると思うのですが、そういうための保険とか何かはどういうふうに、管理費の中に含まれているのだから、含まれていないのだから、それをちょっとお伺いします。

○副分科会長（森戸雅孝君） 芳野公園緑地課長。

○公園緑地課長（芳野英明君） 先ほど言った岩舟で、業者さんのほうで倒れて亡くなったということだと、業者さんのほうの保険で対応という形になっていると思います。うちのほうの保険で言いますと、例えば公園内から木が倒れて、ほかの民地とか工場とかに倒れた、そういうものに対する保険については対応するものを持っております。

以上です。

○副分科会長（森戸雅孝君） 茂呂委員。

○委員（茂呂健市君） では、岩舟であったやつは、業者に発注してあるから業者持ちということですかね。それはそれで仕方ないというか、一般的な形だと思うのですが、そういう特異な性質、それが特異か、特異ではないですけれども、特殊な性格とか何か、いろんな形があると思うのですが、そういった面には、ある程度の総合保険というのも入っていたほうがいいのではないかなと私は思うのですけれども、要望とさせていただきます。

○副分科会長（森戸雅孝君） 大谷委員。

○委員（大谷好一君） 5ページ、主要事務事業にも入っているのですが、生活道路舗装補修事業費2億円なのですが、主要事務事業のほうで、令和3年度が26件ということなのですから、新年度何件ほどを予定しているか、また地区別にどのぐらいの割合になっているか教えてください。

○副分科会長（森戸雅孝君） 深津道路河川維持課長。

○道路河川維持課長（深津 悟君） 予算規模からしますと、大体30か所前後はできるのではないかなというふうに考えております。

あと、地区のバランスなのですけれども、やはり要望が多いのが栃木とか藤岡が多いということになっておりまして、地区のバランスは取っていきたく思いますけれども、要望の条件というか、そういうことも勘案しながら、地区の配分も考えながら対応したいというふうに考えております。

○副分科会長（森戸雅孝君） よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副分科会長（森戸雅孝君） ないようですので、都市建設部所管の質疑を終了いたします。

ここで、議事の終了した執行部の皆様は退席していただいて結構です。お疲れさまでした。

〔執行部退席〕

○副分科会長（森戸雅孝君） 次に、上下水道局所管の歳入歳出を一括した質疑に入ります。

なお、質疑に当たりましては、分科会説明表の上下水道局を御覧の上、所管部分をご確認いただき、質疑をお願いいたします。

質疑はありませんか。

福富委員。

○委員（福富善明君） 上下水道の2ページの231項目、浄化槽設置補助事業費ですけれども、8,643万8,000円になっていますけれども、この予算取りに関して、何件ぐらいの件数を予想されているのでしょうか。

○副分科会長（森戸雅孝君） 大森下水道建設課長。

○下水道建設課長（大森克美君） では、お答えいたします。

合併浄化槽につきましては、5人槽、7人槽、10人槽とあるのですが、それぞれ5人槽で110基、7人槽で63基、10人槽で6基の合計179基を予定しております。

○副分科会長（森戸雅孝君） 福富委員。

○委員（福富善明君） 浄化槽の補助金等の地域的には、栃木市のどこら辺のところが多いでしょうか。

○副分科会長（森戸雅孝君） 大森下水道建設課長。

○下水道建設課長（大森克美君） やはり人口の多いところとしては、やっぱり旧栃木市が多いのですが、市内全域にわたりましてそれぞれ補助させていただいております。

○副分科会長（森戸雅孝君） 福富委員。

○委員（福富善明君） この事業に対して市としては、下水道関係を本管をかけるというか、こういった2通りのことがあると思うのですけれども、今後市としては、推進の方法としてどちらを推進する予定ですか。

○副分科会長（森戸雅孝君） 大森下水道建設課長。

○下水道建設課長（大森克美君） 基本的に下水道、要は市街地ですね、下水道の認可区域については引き続き下水道を推進していく。それ以外の郊外の調整区域ですとかにつきましては、浄化槽の補助、下水道認可区域以外が浄化槽の補助区域になっておりますので、そちらについては浄化槽をそれぞれ推進していくという立場でございます。

○副分科会長（森戸雅孝君） 福富委員。

○委員（福富善明君） 全国的に上下水道事業はなかなか、やはり金額が高止まりしていますので、今後またいろいろ議論しながら、方向性について、しっかり方向性をお願いしたいと思います。要望です。

○副分科会長（森戸雅孝君） 茂呂委員。

○委員（茂呂健市君） 2ページの277、500万円という止水板ですか、設置はどのぐらいの数を見て、どのぐらいのメートルでもいいのですけれども、見て予算を出したのかお聞きします。

○副分科会長（森戸雅孝君） 大森下水道建設課長。

○下水道建設課長（大森克美君） 1件の上限が50万円ですので、一応10件分ということで500万円とさせていただいております。

○副分科会長（森戸雅孝君） よろしいですか。

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副分科会長（森戸雅孝君） ないようですので、上下水道局所管の質疑を終了いたします。ここで議事の終了した執行部の皆様は退席していただいて結構です。お疲れさまでした。

〔執行部退席〕

◎議案第9号の上程、質疑

○副分科会長（森戸雅孝君） 次に、日程第2、議案第9号 令和4年度栃木市平川産業団地特別会計予算を議題といたします。

お諮りいたします。本案については、歳入歳出等を一括して審査いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副分科会長（森戸雅孝君） ご異議なしと認め、そのように決定いたします。

ただいまから歳入歳出を一括した質疑に入ります。

なお、質疑に際しましては、一問一答の方法により、ページ数もお知らせ願います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副分科会長（森戸雅孝君） ないようですので、これをもって質疑を終了いたします。

ここで議事の終了した執行部の皆様は退席していただいて結構です。お疲れさまでした。

〔執行部退席〕

◎議案第10号の上程、質疑

○副分科会長（森戸雅孝君） 次に、日程第3、議案第10号 令和4年度栃木市水道事業会計予算を議題といたします。

お諮りいたします。本案については、収入支出等を一括して審査いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副分科会長（森戸雅孝君） ご異議なしと認め、そのように決定いたします。

ただいまから収入支出等を一括した質疑に入ります。

なお、質疑に際しましては、一問一答の方法により、ページ数もお知らせ願います。質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副分科会長（森戸雅孝君） ないようですので、これをもって質疑を終了いたします。

◎議案第11号の上程、質疑

○副分科会長（森戸雅孝君） 引き続き次に、日程第4、議案第11号 令和4年度栃木市下水道事業会計予算を議題といたします。

お諮りいたします。本案については、収入支出等を一括して審査いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○副分科会長（森戸雅孝君） ご異議なしと認め、そのように決定いたします。

ただいまから収入支出等を一括した質疑に入ります。

なお、質疑に際しましては、一問一答の方法により、ページ数もお知らせ願います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○副分科会長（森戸雅孝君） ないようですので、これをもって質疑を終了いたします。

◎閉会の宣告

○副分科会長（森戸雅孝君） 以上で当分科会の審査は終了いたしました。

なお、分科会会長報告の作成については、副分科会長にご一任願います。

また、繰り返しになりますが、3月の16日水曜日に、午前10時から予算特別委員会全体会において、分科会長報告、質疑、討論、表決を行いますので、よろしく願います。

これをもちまして予算特別委員会建設分科会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

（午前11時12分）